

■SOY CMS (ソイシーエムエス) 赤松さん

<http://www.soycms.net/>

ローカルで普通にページを作って、管理画面へコピーしてページを増やしていく。
ブログみたいに動的に出したい部分だけ、独自のタグを当て込む。

一回サーバにSOY CMSをインストールすれば、複数サイト作成・管理できる。

ライセンス絡み(ダウンロードページの一番下にある)

<http://www.soycms.net/product/download>

フォーラムがある(質問すれば答えてくれる)

Mt と SOY CMS の差異

- Mt の方が独自タグが圧倒的に多く、覚えるのが大変。
- 既存のサイト(MT等入ってなく静的ページのみ)に導入するのはSOY CMSが容易。
※dreamweaver から直接とかもできるらしい

■静的HTMLをMTにインポートするツール 山崎さん

Dreamweaver で作ったHTMLファイル → Perl スクリプト → 中間ファイル出力

↓

Mt のバックアップ → MT 復元機能実行

※ディレクトリ書き換えや相対パスにしないで絶対パスにする等はDreamweaver でやっておく。

Mt 側

1. 空のサイトを1つ作成する
2. バックアップを作成する ← これにスクリプト動かすとインポートしたい記事等の情報が追記されていく
3. 2つめのスクリプト実行
4. MT 復元

1つめのスクリプト: HTML から MT で必要になるタイトルや記事内容やらを抜き出してXMLファイルにする

2つめのスクリプト: MT のバックアップに1つめのスクリプトの出力のXMLを元にして追記する

DW Tips: 4桁後半のページ数になってくると段々信用置けなく・・・

■Yahoo Pipes 内山さん

<http://pipes.yahoo.com/pipes/>

プログラムっぽいことをマウスのドラッグだけでできる!ということがコンセプト。

例: 広告が入っているRSSを、"AD" というタイトルが入っているものだけ除いて出力する

例: "続きはこちら" と続きをみるためにはページ遷移をしないとされないRSSの続きをとってくる

RSSを取ってくるとかをすると、キャッシュされるため、更新が激しく神経質なものに対しては危険。

※キャッシュのコントロールはない

繰り返し(Loop)とかもできる

自分で関数作ることもできる

■MT OS 工藤さん

<http://www.movabletype.jp/opensource/>

Movable Type のオープンソースプロジェクト

製品版の MT との違い

- カスタムフィールドが使えない → プラグインを自作する(1)

(1)カスタムフィールドの対策

プラグインを作成（探せば色々見付かるので修正して使うでも OK）

↓

MT のプラグインフォルダに放りこむ

↓

edit_template.tpl（管理画面の記事編集のページ）を編集して自作したプラグインを使うようにする

※他に製品版との違いは見受けられない。

お知らせ

- 今度名古屋～静岡頭部まで集めた勉強会の会をする話がある。
その際、このデジタルアシスト勉強会とは別に三ヶ月に一回とか、どこか場所を借りて運営をすることも考えている。（内山さん）
- 感想・不満点・提案などを、フォームを用意するのでご協力お願いします。（工藤さん）